



こまつ町家委員会名簿


氏 名	所 属 ・ 役 職	摘 要
馬場先 恵子	金沢学院大学美術文化学科教授 金澤町家研究会	学識経験者
清 水 亮 一	(社) 石川県宅地建物取引業協会前小松支部長	宅建協会
金 田 仁	(社) 石川県宅地建物取引業協会	宅建協会
升 田 英 治	(社) 石川県宅地建物取引業協会小松支部長	宅建協会
赤 坂 攻	古民家再生 金沢市まちなか住宅リフレッシュ事業支援アドバイザー 一級建築士	一級建築士
曾 田 孝 志	こまつファッションタウン推進協議会まちづくり委員会委員長 一級建築士	一級建築士
野 尻 順 滋	小松市景観まちづくり審議会委員 一級建築士	一級建築士
山 下 英 子	クラフトコンサルタント (住まい・気持ちの整理) 材木町町家住人	一般市民
関 戸 昌 郎	材木町地区歴史文化回廊まちづくり協議会会長	一般市民
辻 美恵子	小松市国際交流協会前会長	一般市民


氏 名	役 職	摘 要
石田 賢司	小松市都市創造部まちデザイン第2課長	
北中 秀治	小松市都市創造部まちデザイン第2課 担当課長	
杉 裕人	小松市都市創造部まちデザイン第2課主査	
東出 昌也	小松市都市創造部まちデザイン第2課事務員	


こまつ町家委員会委員


NO	1
氏名	馬場先恵子
役職・職業	金沢学院大学美術文化学科教授
委員会の立場	学識経験者(都市計画)、石川県景観審議会委員、小松市都市計画審議会委員、金沢町家研究会委員
連絡先	〒920-1392 金沢市末町10番金沢学院大学美術文化学科
TEL・FAX	TEL076-229-8964 / FAX076-229-1352
ホームページ	http://www.kanazawa-gu.ac.jp/university/bijyutu/bunkazai/index.html
メール	babasaki@kanazawa-gu.ac.jp
顔写真	コメント
	<p>小松は子どもの頃からの長いつきあいです。小松のまちづくりの仕事をしていただいておりますが、昔に比べて道路が増え、車が増え、立派な建物が建てられました。でも、まちの中に昔の活気があまり見られなくなった、と感じるのは私だけでしょうか？以前と変わらぬ町並みやお店を見るとなぜかホッとします。</p> <p>小松のまちは町人がつくり上げたまちです。武家地の間を縫うように続く金沢の町人地の町並みと違い、かつての小松は、町家が建ち並ぶ統一感のあるまちだったと思います。町家は小松のまちの存在を示す貴重な遺伝子です。眠っている遺伝子を呼び起こし、活性化させ、まちの活気を取り戻しましょう！</p>


NO	2
氏名	清水亮一
役職・職業	清水不動産サービス
委員会の立場	(社)石川県宅地建物取引業協会
連絡先	〒923-0904 石川県小松市小馬出町28番地1
TEL・FAX	TEL 0761-22-5744 / FAX0761-22-5756
ホームページ	http://www.shimizu-fs.jp/
メール	info@shimizu-fs.jp
顔写真	コメント
	<p>街は人の為であり、人が街を作り出す。新しい物、古い物、若い人達と年配の人達、子供達が入り混じった街。そして新しい建物、古い建物がミックスされた街並み。</p> <p>そんな住んで楽しい、人に優しい街並みができればいいなと思って活動しています。みんなで頑張りましょう。</p>


NO	3
氏名	金田仁
役職・職業	恒和不動産(株)
委員会の立場	(社)石川県宅地建物取引業協会
連絡先	〒923-0801 石川県小松市園町ハ178-1
TEL・FAX	TEL0761-24-2080 / FAX0761-24-6650
ホームページ	http://w2242.nsk.ne.jp/~k-kaneta/
メール	k-kaneta@p2242.nsk.ne.jp
顔写真	コメント
	<p>小松市内の町家に、市内外を問わず様々な方に関心をお持ち頂く為に、町家の歴史的な財産価値についても御理解を深めて頂ける様に、活動をして参りたいと思います。</p>


NO	4
氏名	升田英治
役職・職業	(株)ますた不動産
委員会の立場	(社)石川県宅地建物取引業協会小松能美支部長
連絡先	〒923-0903 小松市丸の内町1丁目120番地
TEL・FAX	TEL0761-23-2103/FAX 0761-23-5489
ホームページ	
メール	masuta@arrow.ocn.ne.jp
顔写真	コメント
	<p>今回、この委員会に参加させて頂いて初めて「こまつ町家」に触れ、その魅力を感じるとともに、町家の保存や有効活用の難しさも感じる こととなりました。そのためにも、これからのルールや制度作りが大切だ と思います。微力ながら、そのお手伝いが出来ればと思っています。 よろしくお願ひします。</p>


NO	5
氏名	赤坂攻
役職・職業	(有)金沢設計代表取締役・金沢古民家リサイクルの会事務局
委員会の立場	一級建築士・古民家再生・金沢市まちなか住宅リフレッシュ事業支援ア ドバイザー
連絡先	〒921-8041 石川県金沢市泉1丁目5-74 ハイツ瑠詩垂103
TEL・FAX	TEL076-280-8881/FAX076-280-8882
ホームページ	金沢設計: http://www.h2.dion.ne.jp/~kana.a.a/ 金沢古民家リサイクルの会 http://www.h2.dion.ne.jp/~minka.rc/index.html
メール	kana.a.a@d6.dion.ne.jp
顔写真	コメント
	<p>長い時間をかけて地域の気候風土や文化のなかで完成させられた 古民家は、「地域の証明書」と言われており、先祖の築き上げた「日本 の住文化」の傑作です。そして、小松の町は日本中で稀に見る歴史的 な町並みが大規模に残っている地域です。この懐かしい風景はいつも 我々にやすらぎを与えてくれています。静かに無くなりつつありま す。</p> <p>私たち大人はそろそろ勝手なことは控えて、小松のルーツの象徴で あり、限りある貴重な遺産であるこの町並みを生き活きたしたカタチで、 次の百年へ次の子供達へ残していくことが出来たら喜ばしいことだと思 います。</p>

NO	6
氏名	曾田孝志
役職・職業	(株)キャス
委員会の立場	一級建築士・こまつファッションタウン推進協議会まちづくり委員会委員
連絡先	〒923-0031 小松市高堂ハ11-1
TEL・FAX	TEL0761-21-8521/FAX0761-21-8523
ホームページ	http://www.cas.e-arc.jp/example.html
メール	sdycas@cocoa.ocn.ne.jp
顔写真	コメント
	<p>町家の再生は地域の人々にとって、歴史文化の保存継承である誇り や思い出のよび起こしでもあると思う。環境問題にも大きく寄与して おり、改修することで本当の財産になる、快適な居住空間はたくさんの事 例からも実証済みである。自分流の only one の町家を建築物のライフ サイクルコストを考えると、これからの大事な発想の一つであると思っ ています。</p>

NO	7
氏名	野尻順滋
役職・職業	建築設計室セクションアール
委員会の立場	一級建築士・小松市景観まちづくり審議会委員
連絡先	〒石川県小松市西町75番地
TEL・FAX	TEL0761-24-0043/FAX0761-23-2330
ホームページ	http://www7.ocn.ne.jp/~sr-web/home.html
メール	noji@po2.nsknet.or.jp
顔写真	コメント
	<p>小松の町家のほとんどが昭和初期に建てられています。昭和初期の建築(町家)がそのまま現代という時代に住めるとは思えません。建築は時代と共に変化・成長しなければいずれ壊されます。まちなみとして町家を保存していくには町家を建築として活用しなければ難しいと思います。活用の仕方(用途)は住宅、店舗、その他施設と様々ですが必ずその答えはあると思います。</p>

NO	8
氏名	山下洋程子
役職・職業	断捨離オーガナイズングシステム代表
委員会の立場	材木町町家住人・クラターコンサルタント<住環境コンサルタント>
連絡先	〒923-0916 石川県小松市材木町55番地 〒923-1225 石川県能美市松が岡1-8 断捨離オープンハウス
TEL・FAX	TEL090-1844-8367
ホームページ	http://danshari.at.webry.info/
メール	d.o.s@danshari.com
顔写真	コメント
	<p>私たちは、身近な環境から、大きな影響をうけます。そして、一番身近な環境が、住まいであり町ですね。町家に住まうこと、それは、とりもなおさず、歴史・伝統という時の香を愉しむこと。日常の暮らしには、なにかと欠点がある町家も、それを補ってあまりある目に見えないゆとりが流れています。光と風を上手にとりこみ呼吸する・・・そんな智恵に満ちた住まいであることに、気がつきますよ、きっと。どうぞ、町家での暮らしを育てていただけますように。</p>

NO	9
氏名	関戸昌郎
役職・職業	元会社役員
委員会の立場	材木町地区歴史文化回廊まちづくり協議会会長
連絡先	〒923-0916 石川県小松市材木町60番地
TEL・FAX	TEL/FAX 0761-22-1309
ホームページ	
メール	sekidom@tvk.ne.jp
顔写真	コメント
	<p>昭和の初期に小松の中心地の1500軒が焼失しました。焼け野原から立ちあげた町家が現在約40%ほど残っています。全国でも昭和初期の同時代の町家の建物が多く残っている所は無いといっても過言ではありません。</p> <p>町家をご存知とは思いますが、先人たちが永年にわたっての経験と知恵が集積されたものです。昭和初期のよき時代に立てられて、材料も貴重な木材が多く使われており、「癒し」と「ぬくもり」のある住宅です。外観も虫籠や、袖壁(袖うだつ)、下がり、赤と黒の瓦で統一された屋根、雪や雨をしのぐ根軒の深い小屋根等、風情のある町並みが眺められます。</p> <p>この先人が残した貴重な町家建築物を我々は後世に残していくことが大切ではないでしょうか。私は数年前より、この町家の保存と再生に心がけています。</p>

NO	10
氏名	辻美恵子
役職・職業	つじジムキ
委員会の立場	小松市国際交流協会長
連絡先	〒923-0904 石川県小松市小馬出町6
TEL・FAX	TEL0761-21-2323/FAX 0761-22-5025
ホームページ	-
メール	tsujibun@kmt.fitweb.or.jp
顔写真	コメント
	<p>街並みは、連歌のごとく繋がってひとつの文化となります。「町衆文化」の象徴である町家の街並みは、小松のシンボルになっていく事を期待してこのバンクが立ち上げられたと思います。</p> <p>住居、店舗はもちろんですが、増え続ける高齢者の集いの場所としての活用を期待したいです。町々にキーパーソンがいらして、それぞれのカラーで無理のない運営のやり方をしていただくと安心して町中定住が出来そうです。</p>